別紙－１

平成２７年度　第２４回四国新聞社杯空手道選手権大会開催要項

　１．名　　称　　平成２７年度　第２４回四国新聞社杯空手道選手権大会

　２．主　　催　　（株）

　３．主　　管

　４．後　　援　　　　　（公財）

　　　　　 　　西日本放送㈱　　　（公財）

　５．開催日時 平成２７年　５月２４日（日）

　６．場　　所　　高松市牟礼総合体育館

 　　高松市牟礼町牟礼１５２－１０　　ＴＥＬ：０８７－８４５－７０６０

　７．競技種目　　各種目少人数の場合は、競技運営委員会において併合する場合がある。

　　（１）形 競 技 （男子及び女子の部）※小学生は全少予選のため、併合しない

 ① 幼児（男子女子） 人数制限なし

 ② 小学１年生 人数制限なし

 ③ 小学２年生 人数制限なし

 ④ 小学３年生 人数制限なし

 ⑤ 小学４年生 人数制限なし

 ⑥ 小学５年生 人数制限なし

 ⑦ 小学６年生 人数制限なし

 ⑧ 中学１～３年生 人数制限なし

 ⑨ 少　年（有級の部） 人数制限なし

 ⑩ 少　年（有段の部） 人数制限なし

 ⑪ 成　年（有級の部） 人数制限なし

 ⑫ 成　年（有段の部） 人数制限なし

 ⑬ マスターズ 人数制限なし

※　少年は、高校１～３年生に相当する年齢の者。**(有段とは、全空連公認段位取得者のみ）**

　　（２）組手競技　（男子及び女子の部）※小学生は全少予選のため、併合しない

 ① 幼児（男子女子） 人数制限なし

 ② 小学１年生 人数制限なし

 ③ 小学２年生 人数制限なし

 ④ 小学３年生 人数制限なし

 ⑤ 小学４年生 人数制限なし

 ⑥ 小学５年生 人数制限なし

 ⑦ 小学６年生 人数制限なし

 ⑧ 中学１～３年生 人数制限なし

 ⑨ 少　年（有級の部） 人数制限なし

 ⑩ 少　年（有段の部） 人数制限なし

 ⑪ 成　年（有級の部） 人数制限なし

 ⑫ 成　年（有段の部） 人数制限なし

　８．競技規定 （公財）全日本空手道連盟競技規定に準じて行う。

　９．競技方法

（１）形競技は、トーナメント方式とする。

・小学生の部は、準々決勝までを平安またはピンアン１～５段、撃砕１、２から選ぶものとし、同じ形を連続して演武してもよい。準決勝・決勝戦は、全空連第一指定形・第二指定形およびそれまでに演武していない平安又はピンアン１～５段、撃砕１・２から選び、同じ形を連続して演武してもよい。（３位決定戦は準決勝戦と同じ扱いとする）

※準決勝・決勝戦は１名ずつ演武する。

・中学生、少年有段、成年有段およびマスターズの部は、１回戦は第一指定形、２回戦は第二指定形、３回戦以降は自由形とするが、１・２回戦と異なる形を演武する。（以降は、同じ形を連続して演武してもよい）

なお、２回戦から出場する選手がいる場合は、１・２回戦は第一指定形（連続して同じ形を演武してもよい。）、３回戦は第二指定形、４回戦以降は自由形とするが、１～３回戦までと異なる形を演武するものとする。（以降は、同じ形を連続して演武してもよい。）

･ 少年有級、成年有級の部は、１回戦は第一指定形、２回戦以降は自由形とするが、１回戦と異なる形を演武するものとする。（以降は、連続して同じ形を演武してもよい。）

　なお、２回戦から出場する選手がいる場合は、１・２回戦は第一指定形（連続して同じ形を演武してもよい。）、３回戦以降は自由形とするが、１・２回戦と異なる形を演武するものとする。（以降は、同じ形を連続して演武してもよい。）

　※最低２つの形で決勝戦まで行ける。

　　**※試合組み合わせが決定次第、トーナメントへ指定形の規定を図示し、発表する。**

（２）組手競技は、トーナメント方式とする。

試合時間は、小学生・中学生の部は１分３０秒、成年有段男子の部は３分、他の種目は２分間フルタイムとする。

勝敗は競技時間内に小学生・中学生は６ポイント差、少年・成年は８ポイント差が生じた場合ならびに競技終了時、得点の多い選手を勝ちとする。同点の場合は、判定により勝敗を決定する。

 10．安全具（JKFまたは高体連検定品に限る）

（１）小学生男子、中学生男子、少年男子は、ニューメンホー、拳サポータ、ボディプロテクター、セーフティカップ、シンガードおよびインステップガードを着用すること

（２）成年男子は、ニューメンホー、拳サポータ、セーフティカップを着用すること

（３）女子は、ニューメンホー、拳サポータ、ボディプロテクター、シンガードおよびインステップガードの着用は、任意とする。

（４）いずれも本人が準備し、未着用者は出場出来ません。

なお、ボディプロテクターは、道衣の内側に着用して下さい

　　　自前帯（赤・青帯）の着用を認めます。

　11．傷害事故について

　　　　　　　　大会傷害保険に加入していますが、対象内の事故補償となります。

 健康保険証（コピー可）を持参して下さい。

　12．出場費　　１種目２、５００円、(形、組手両種目出場の場合は４、５００円となります。)

　13．申込締切日　平成２７年　４月２５日（土）必着のこと

 ※郵送、ＦＡＸ等での受付はしない。（トラブルの原因となるため。）

　14．申　込　先　香川県空手道連盟　競技運営委員会（kyougi@k-k-f.sakura.ne.jp）にメール添付で申し込むこと。申し込みメールを受信後、確認メールを返信いたします。

 15．進行予定　　役員・審判員・競技委員集合　　　　８時００分

　　　　　　　　　審判員・記計係　　　　　　　　　 ８時４５分

 開　会　式　　　　　　　　　　　　９時００分

 競 技 開 始 　　　　　 　９時１５分

 競 技 終 了 １６時３０分

 閉 会 終 了 １７時００分

　16．その他

（１）本大会は、第１５回全日本少年少女空手道選手権大会、第７０回国民体育大会四国ブロック香川県形競技予選および２０１５スポーツマスターズ香川県形競技予選の選考会を兼ねている。なお、全日本少年少女空手道選手権大会には、同一選手が組手と形の両方に出場することは出来ない。（大会終了後、出場意思を確認します。）

（２）中学生以上の種目（形競技および組手競技の⑦～⑪の種目）については、四国各県からの参加を認める。本大会出場選手は、平成２７年度の各県空手道連盟の会員登録を行って下さい。

（３）優勝者・準優勝者には、賞状及び記念品を贈呈する。三位の入賞者には、賞状を贈呈する。

（４）小学生・中学生は、団体名、氏名を明記したゼッケンを背中につけること

中学生・高校生は、学校名を左胸につけること

（５）選手の昼食は、各自でご用意下さい。

　　**（６）第１５回全日本少年少女空手道選手権大会出場者は、級位・段位登録が必須となります。**

　お願い　 各団体事務局の方は、連絡担当者のメールアドレスを早急に競技運営委員会までご連絡下さい。

なお、要項等は、香川県空手道連盟ホームページ

<http://k-k-f.sakura.ne.jp>　からダウンロードして下さい。

ゼッケンについて

ゼッケンは氏名のみとするが、すでに団体名が記載されているものも認める

氏　　名

20cm

30cm

* 団体名は、各県連に登録している団体名が確認できるようにする。（略記可）
* 団体名、氏名以外のロゴマーク等は、付けないで下さい。